

工場内ハ總務係及活版ニニテ進歩、貢志ナク飽直斗争ノ延續  
スルニ於テハ当然解査シ以テ脇ムヘク決定ニ一方案議團、即  
而ニテ為スト同時ニ復讐職工十一名及職工エシ以テ二十八日  
ノリ事業ヲ開始セリ。

### 二、労働關係

工場主側、物質ニ依リ勝訴者續出ニ至漢國、考尋日ニ衰微ス  
ルニ鑑ミ有勝部ニ於テハ常策ヲ懷疑シ反対團体、店舗シ求メ  
争取圖失ノ理由シ並ニスカツフ、阻止ニ努メタルカニ十七日  
午後八時迄工場主ハ將所候工十一名ヲ雇入レ渾川連棲江界一  
派ニ移動ヨリトゾツニテニ乘じ工場裏門ヨリ入場セントシ  
タルヲ見當中ノ爭議團體ヨリ本部ニ報告迄ニ約三十名、同負  
東門ニ押掛ケントシタガニ即驚砂野樂威多ニ於テ解散セシ  
メタリ

当二十日夜車輶國立ニテ工吉井ハ下大易町在寄席大

吉序ニ於テ親制中多工場主（名前不詳）事務官等ヨリ上書スハ自定ニ公  
行文中代リトシテ候用ニ居ルテ争済關係ハ本港監禁ナリトシ  
宣矣、某性ニ依リ争議團、名ヲ次テ告訴、手續キヨ為サニト  
シ方大萬野（大萬亭）に於ケル「怪事件の真象」ト類スル謄  
写版掲印副物（別報、市宣）ヲ禁制撤布セリ

### 三、警察取締

二十七午後八時深川連棲江界工場内（未  
定）石臼及火薬桶之更ニ裏手事務所（未定）石臼入り電球シ投サシ陳家  
出井春壽方玄関硝子戸ニ松（松葉白十日佐）船底屋食堂（未名）  
（新成）方米入口ノドア硝子ニ松（松葉白八日佐）シ松櫻更ニ石臼入  
電球シ投入シ遂意セルモナアリ

小鶴屋務考ニ於テハ争済關係、不為ト認メ搜査、該事務經有  
目セラル、検査義名八十一名ヲ於事之日不取調ナナルク被殺  
有等、不拘セル印砂物如深ノ事）